

駒場野の森

中核施設である駒場野公園は、田んぼ、ため池など里山的環境を有する区内の基幹公園である。周囲には、駒場公園、東大駒場キャンパスと大規模な緑地が隣接している。さらに、代々木公園、明治神宮(隣接区)まで1.4kmほどで、これらを含め、大きな生物多様性の核が形成されているものと考えられる。

生物相が高いため、保全と利用のバランスをとりながら管理運営することが必要である。



中核施設 駒場野公園 評価グラフ



補助施設 駒場公園南地区 東大駒場キャンパス 駒場公園

出会える主な生きものたち

分類	よく見られる生きもの	時々見られる生きもの 稀に見られる生きもの
夏期 繁殖鳥類	・シジュウカラ・スズメ・キジバト ・ヒヨドリ・コゲラ・ムクドリ ・カルガモ	・エナガ・ウグイス ・センダイムシクイ
冬期 越冬鳥類	・シジュウカラ・キジバト・ヒヨドリ ・コゲラ・メジロ・ツグミ・シロハラ ・ムクドリ・ワカケホンセイインコ ・カルガモ・コサギ	・アオジ・ウグイス・シメ ・ヤマガラ・アカハラ
昆虫 (チョウ類)	・モンシロチョウ・アオスジアゲハ ・クロアゲハ・キタキチョウ・ナミアゲハ ・ヤマトシジミ・ツマグロヒョウモン ・アカボシゴマダラ	・ジャコウアゲハ・ウラギンシジミ ・カラスアゲハ・クロコノマチョウ
昆虫その他	・シオカラトンボ・オオシオカラトンボ ・コクワガタ・アオドウガネ ・ナミテントウ・ナナホシテントウ ・オンブバッタ・コバネイナゴ	・ホシササキリ ・オニヤンマ・ノコギリクワガタ
その他 生き物	・ヒキガエル・ニホントカゲ	・コガネグモ・カナヘビ



原っぱ

里山の雑木林が残り、樹液には、ゴマダラ
チョウやノコギリクワガタが現れる。

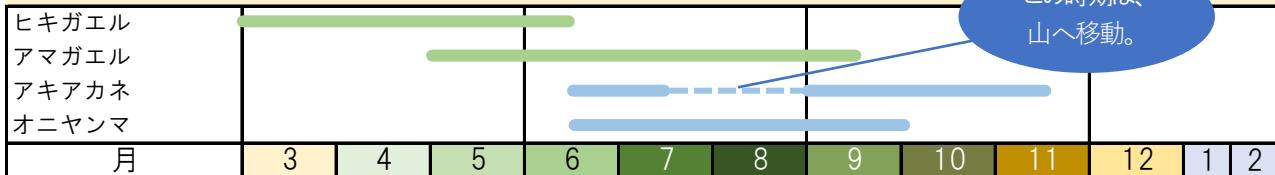
田んぼ・ため池

日本一大きなトンボのオニヤンマが繁殖する小川(用水路)がある。

生きもの見ごろカレンダー

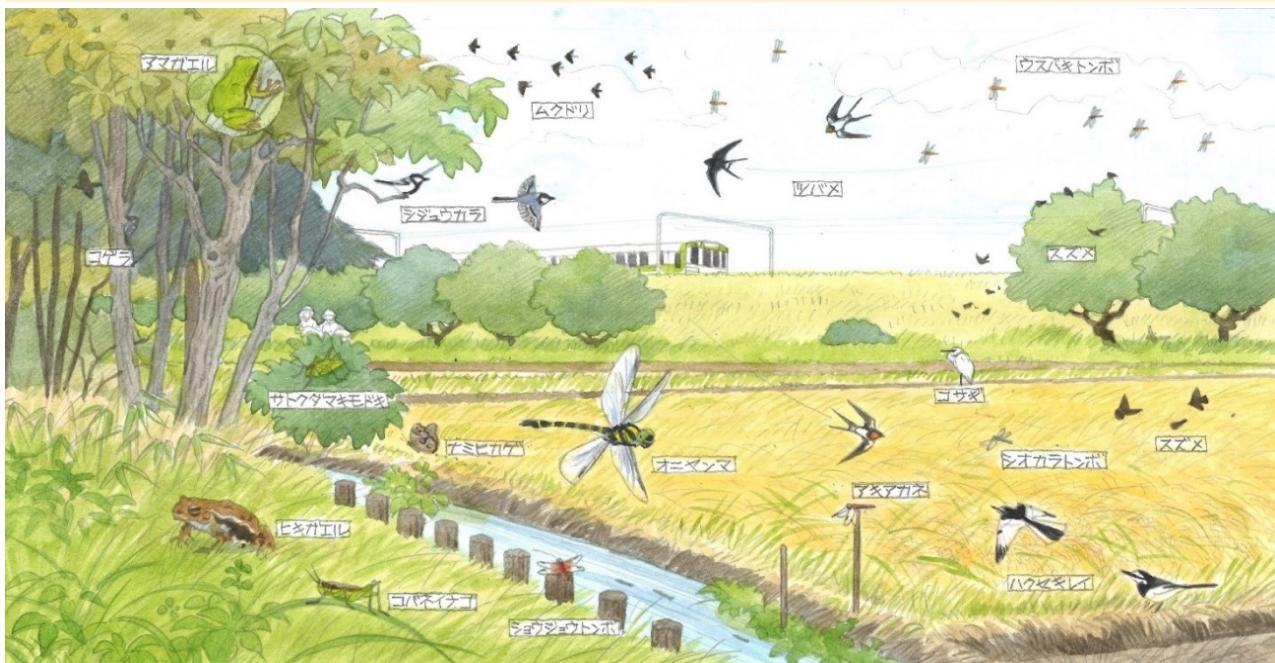
いつ見られるのか

この時期は、
山へ移動。



生きもの見どころ案内

日本一のトンボオニヤンマに出会おう



田んぼのまわりの生き物たち



←オニヤンマの産卵
暖地では、幼虫が、成虫
になるまでに3年ほどかか
る。

↓ 幼虫(ヤゴ)
左:1年目
中:3年目
右:シオカラトンボ



アキアカネ
左:10月のオス
下:6月のオス



アキアカネは
田んぼで生まれ、夏を高原で過ごして、秋に赤
くなつて田んぼへ帰つてくる。